

## 令和5年度 教育委員会基本方針と重点事業

国では昨年度後半から新型コロナウイルス感染拡大防止策が徐々に緩和傾向となりました。基本的な感染防止策をとりながら、今までの学校生活に戻ることになります。

しかし、新型コロナウイルスは、インフルエンザのように感染拡大期が限定できないため、学校や園では、今後も不安な面もあるかと思えます。

そのため、引き続き保護者の皆様と学校、園が一体となって対策に取り組んで参りたいと思えますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、今年度から「野木町教育大綱」が改訂され、町としての政策が明確に示されました。

基本理念は「人を育み生きる喜びがあふれる夢いっぱいの明るいまち」とし、4つの指針を「生涯にわたり生きる喜びにあふれる人間性豊かな人づくり」「未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくり」「子どもたちが、郷土を愛し、夢と志を持って、たくましく生きるまちづくり」「読書活動を通して心豊かなまちづくり」としました。

この教育大綱と整合性を図るため、教育委員会では、「野木町教育振興基本計画」を策定し、「夢と志をもち、生きる喜びあふれ、人間性豊かな人づくり」を基本理念として、令和8年までを第1ステージとして野木町の教育振興に努めてまいりたいと思えますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 教育委員会基本方針

- ① 全ての教育施設において新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応に努める。
- ② 学びの一貫性を図るため、幼保小中の連携・充実に努める。
- ③ 学校教育では、基礎学力の定着を図るとともに、心身の調和の取れたバランス良い教育活動が展開できるよう支援する。また、社会の変化に対応できる教育の充実・強化に努める。
- ④ 「第四期子ども読書活動推進計画」に基づき、学校の図書館環境を整えるとともに児童生徒の読書意欲を高める。
- ⑤ コミュニティ・スクールの成果と課題を確認し、有効かつ効果的な学校運営協議会となるよう支援する。
- ⑥ 「第三期野木町地産地消・食育推進計画」に基づき、学校給食における地産地消の推進に努め、「食物アレルギー対応マニュアル」に沿って、子どもの食物アレルギー対応にも取り組む。
- ⑦ 「野木町教職員働き方改革基本方針」に基づき、教職員の働き方改革を推進する。
- ⑧ 児童・生徒指導の充実に努める。
- ⑨ 子どもの安全・安心を第一と考え、教育環境の整備に努める。
- ⑩ 「子育て、子育ち」の視点に立った家庭教育の支援及び教育相談の充実に努める。
- ⑪ 町民すべてが楽しく、健康で、生きがいに満ちた豊かな人生を送るために、あらゆる機会にあらゆる場所において学習することができる生涯学習のまちづくりに努める。
- ⑫ 町民一人ひとりが自分らしく生きるための糧となる文化活動の活性化に努める。
- ⑬ 文化会館が、「野木町文化会館運営基本構想」に基づき、町民に利用しやすく親しまれ、「文化の殿堂」としての拠点となるよう努める。
- ⑭ 「読書のまち宣言」の理念に沿った「野木町読書活動推進計画」に基づき、読書活動の推進に努め、文化の薫り高いまちづくりを目指す。
- ⑮ 「健康タウンのぎ宣言」の理念に沿って、運動習慣の定着と子どもの体力向上に努める。
- ⑯ 野木町の文化財保存のための新たな郷土館の構想を策定する。
- ⑰ 野木町煉瓦窯などの文化財を活かした活性化事業に努める。